

ふれあいネットワーク

かがやき

第226号

令和6年8月5日発行

社協だより

8月




地域の福祉力を合わせ、“共生”のまちづくりを ～各地区で三者連絡会を開催～

6月11日～27日にかけて今年度1回目の三者連絡会を各地区で開催しました。

今回の三者連絡会では、第4次佐用町地域福祉推進計画の令和5年度の評価を、民生委員・児童委員の担当エリア毎にグループに分かれて行うとともに、地域の福祉課題等について話し合いました。

第4次佐用町地域福祉推進計画の評価につきましては、地域づくり協議会のセンター長に評価結果に対するご意見をお伺いし、8月に開催予定の評価委員会へ提出する予定です。

 社会福祉法人佐用町社会福祉協議会

○南光地域福祉センター (〒679-5213 佐用町東徳久1946番地)

TEL (0790) 78-1212(代表) FAX (0790) 78-1700

地域福祉課 TEL: (0790) 78-0830

介護支援課 TEL: (0790) 78-1717

HP <http://www.sayo-wel.or.jp/>



○きらめきケアセンター佐用

TEL: (0790) 83-2946 FAX: (0790) 83-2920

○きらめきケアセンター上月

TEL: (0790) 88-0001 FAX: (0790) 88-0814

○きらめきケアセンター三日月

TEL: (0790) 79-2994 FAX: (0790) 79-2994

○佐用朝霧園

TEL: (0790) 78-8050 FAX: (0790) 78-8051

ボランティアのことなら、何でもご相談ください

佐用町ボランティアセンター

佐用町社会福祉協議会では、ボランティア活動を推進し、町民がともに支え合うことによって、地域に住むすべての人が、心豊かに暮らすことができるまちづくりを推進するため、ボランティアセンターを設置し、諸事業を行っています。

今回は、そのボランティアセンターの活動について紹介します。

■ボランティアセンターとは

今では全国の市区町村社会福祉協議会に設置されているボランティアセンターですが、徳島県社会福祉協議会が1962年に創設した善意銀行が前身とされています。

善意銀行とは、地域住民の「自分にもできることをしたい」という意思を受け止めて、社会福祉事業を目的として、活動や資金やモノの預託を受けて、助けを必要とする住民や福祉施設等と需給調整を行う仕組みです。

この善意銀行の仕組みが全国の市区町村社協に広がり、その後、社協ボランティアセンターへとつながっていきました。現在は、ボランティア

活動を側面から応援する拠点として、様々な業務を行っています。

佐用町社協ではボランティアセンターを、南光地域福祉センター内に設置し、『ボランティアコーディネーター』1名を配置しています。



私が佐用町のボランティアコーディネーターです（社協職員・福本）

このボランティアコーディネーターとは、町民のボランティア活動を支援し、「ボランティア活動をしたい人」と「ボランティアを求めている人・組織・地域等」をお互いにつなぐ専門職です。

種助成金の紹介や申請のお手伝いも行っています。ボランティアを求めている人等から、依頼内容や活動日時、場所等の情報を収集します。内容によっては、訪問して打合せすることもあります。また、適切なサービスがある場合は、紹介することもあります。

■佐用町ボランティアセンターの主な業務内容

- ①ボランティアに関する相談、情報の提供
 - ・ボランティア活動をした人に対して、やってみたい活動や活動時間等から、それぞれに合った活動先を提案します。
 - ・ボランティア団体の立上げや運営に対する相談を行っています。また、各

②コーディネーター

ボランティア活動したい人やボランティアを求めている人等からの相談に応じて、ボランティアのコーディネーターを行っています。相談内容によっては、対応できるボランティアがない場合や他のサービスを利用するほうが良い



傾聴ボランティア養成講座(令和5年度)

④ボランティアの登録

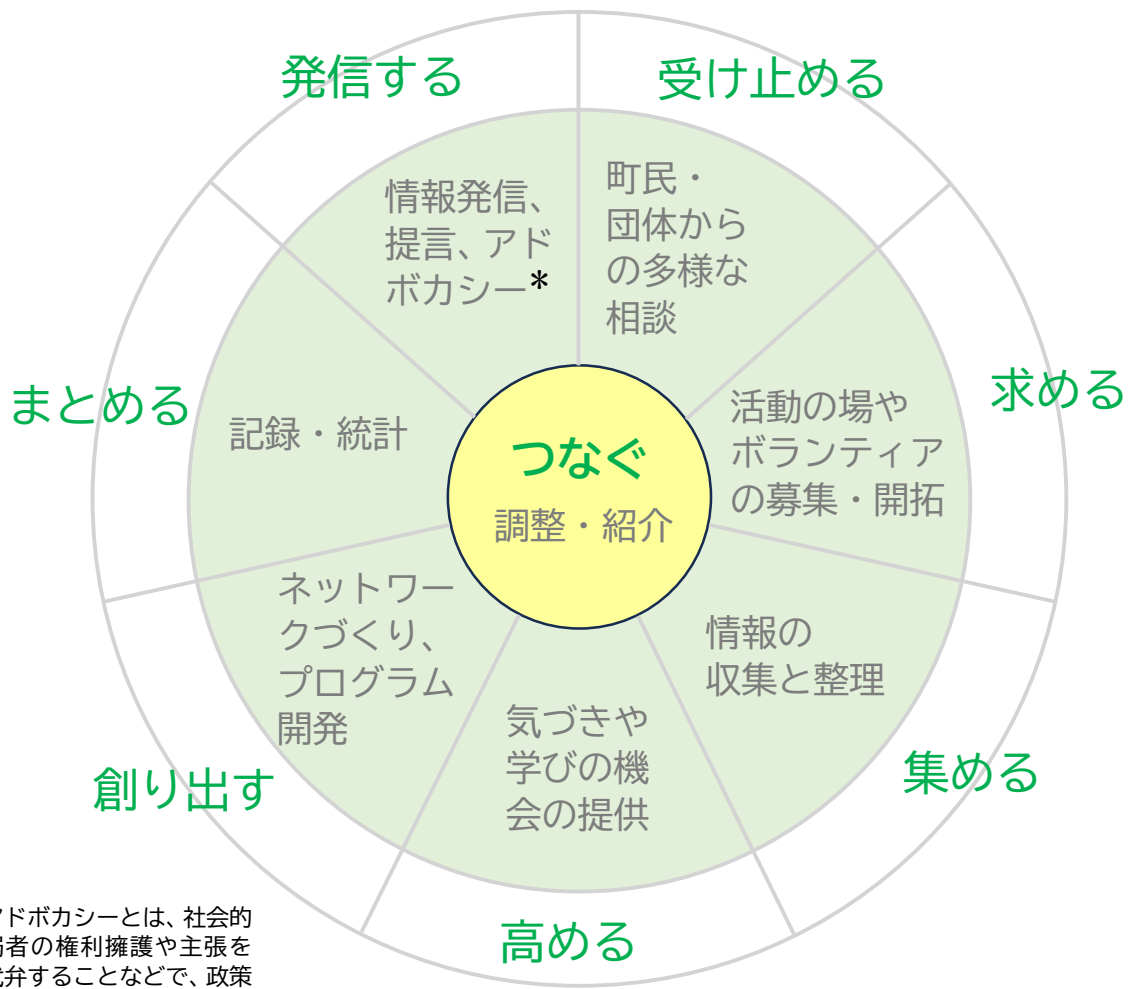
個人や団体のボランティア登録を行っています。登録すると、活動助成金や各種講座・研修会等、様々なボランティア情報をお届けさせていただきます。

場合等、コーディネーターできないことがあります。

③ボランティア講座・研修会の開催

ボランティア活動を始めた人のために各種講座を開催しています。また、活動中のボランティアのスキルアップのための研修会も開催しています。

社協ボランティアセンター（ボランティアコーディネーター）の8つの役割



*アドボカシーとは、社会的弱者の権利擁護や主張を代弁することなどで、政策を動かすための提言をすることです。

早瀬昇、筒井のり子著『市民社会の創造とボランティアコーディネーション』を参考に作成

⑥ ボランティア活動に関する保険の受付
ボランティア活動に安心して取り組めるよう、兵庫県ボランティア・市民活動災害共済や行事用保険、移送サービス保険等の加入受付を行っています。



アイマスク体験(令和5年度佐用中学校)

⑤ ボランティア活動の啓発
・児童・生徒を対象に、福祉教育(体験学習や講義等)を行い、ボランティア活動のきっかけづくりを行っています。
・社協だよりやホームページを通して、ボランティアに関する情報を発信しています。

ボランティア活動を始めたい時、ボランティア活動が必要な時等、お気軽にご相談ください♪
(☎78-0830)



⑦ ボランティアセンター運営委員会の開催
ボランティアセンターの効果的な運営や事業実施等へのご助言をいただくため、定期的に運営委員会を開催しています。

⑧ 災害ボランティアセンター
大規模災害時において、ボランティアの支援活動が、行政だけでは対応できない被災地の復旧復興に大きな役割を果たします。
そこで、災害時にはスムーズに「災害ボランティアセンター」を設置することができるよう、「災害ボランティアセンター」を運営するスタッフの育成や、行政や地域・関係機関等とのネットワーク形成、災害ボランティア活動の周知・啓発等を行っています。

生活福祉資金貸付制度

夢への挑戦、応援します！

教育支援資金貸付のご案内

「生活福祉資金貸付制度」は、所得の少ない世帯、障害者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的とした、住み慣れた地域での生活を支援する「地域型の貸付」制度です。

「教育支援資金」は、学費の捻出が困難な低所得世帯の学生に対し、高等学校や大学等への入学に必要な、または在学中に必要な費用を貸し付け、その就学や将来の就労を支援する制度です。

◎貸付の対象となる世帯

（次の3つの要件に全て当てはまる世帯が対象となります）

- (1) 兵庫県内に居住中で、同一地域に6ヶ月以上居住しており、今後もその地域において継続して生活される世帯
- (2) 低所得世帯（世帯の収入が市区町民税非課税程度、または生活保護基準の1.8倍程度の所得の世帯）
- (3) 世帯内の学生の高等学校や大学等への進学・在学にあたり、その学費の捻出のため他からの融資を受けることが困難、または融資を受けても進学・在学が困難な世帯

◎貸付対象となる学校

- ・高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、専修学校（高等課程、専門課程）

※すべて通信制または定時制課程を含みます

◎借受人と連帯借受人、連帯保証人、貸付利率

- ・貸付を受ける借受人（借入申込者）は、進学・在学する学生本人となります
- ・借入申込者ととも連帯借受人（親権者で世帯の生計中心者）が必ず必要となります
- ・原則として、1名の連帯保証人が必要です
- ・貸付利率は無利子です

進学先が決定（合格発表）する前でも申込可能です

◎据置期間と償還期間

- ・据置期間は、貸付終了後（学校卒業後）6ヶ月以内です
- ・償還期間は、20年以内です（毎月の返済額が5千円を下回らないように期間を設定します）

◎資金の種類と貸付限度額

種類	高等学校 専修学校（高等課程）	高等専門学校	短期大学 専修学校（専門課程）	大学
教育支援費 （月額限度額）	35,000円	60,000円	60,000円	65,000円
就学支度費 （入学時のみ対象）	500,000円以内			

◎注意事項

- ・教育支援資金の利用にあたっては、日本学生支援機構奨学金や国の教育ローン等、他の融資や給付制度の相談または利用が必要となります
- ・借入申込から審査・貸付決定までには1ヶ月程度、その後送金を行うまで数週間の日数を要しますので、計画的な相談・申込をお願いします
- ・その他、詳しくは地域福祉課（☎78-0830）まで、お問い合わせください。

災害支援ボランティアバスに参加

社協職員として被災地と向き合う

兵庫県内の社会福祉協議会では、近畿ブロックの社会福祉協議会と連携して、石川県七尾市の災害ボランティアセンターへ職員派遣等の支援を行ってきました。

大規模な災害は、今後県内でも発生する可能性もあり、社会福祉協議会としての対応力強化のため、若手職員が被災地での活動経験を積むことは、とても重要な機会です。

市町社協活動推進協議会西播磨ブロック協議会及び兵庫県社会福祉協議会が、七尾市での支援活動を行うボランティアバスに参加する社協職員を募集し、本会から1名ずつ参加しました。

市町社協活動推進協議会西播磨ブロック協議会ボランティアバス

6月14日～16日にかけて、管内の9市町社協から20名の参加があり、3市町社協の公用車に分乗し、七尾市へ向かいました。



社協職員同士で力を合わせました

現地では、家具の運び出しや廃棄物集積場への搬送等、5件のニーズに対応しました。

兵庫県社会福祉協議会ボランティアバス

6月21日～23日にかけて、兵庫県下9市町社協と兵庫県社会福祉協議会から20名の参加があり、JR尼崎駅から大型バスで七尾市へ向かいました。

現地では、運搬されてきた災害廃棄物の積み下ろしや分別、ブルーシート張り等を行いました。

町社協からのお知らせ・参加者募集

家族介護者のつとめ

- 【日 時】 令和6年8月28日（水）
13時30分～15時30分
- 【場 所】 南光地域福祉センター 介護者教育室
- 【内 容】 お琴、和楽器演奏会
- 【講 師】 佐用邦楽同好会
- 【参加費】 200円
- 【対象者】 在宅で高齢者等を介護している方
※町高年介護課へ事前の利用申請が必要です
- 【送 迎】 ご自宅から会場までの送迎も可能
- 【申込締切】 令和6年8月23日（金）

家族介護教室

- 【日 時】 令和6年8月31日（土）
13時30分～15時
- 【会 場】 南光地域福祉センター 介護者教育室
- 【内 容】 認知症の種類と対応を学ぼう
- 【講 師】 医療法人 古橋会 揖保川病院
認知症疾患医療センター
室長 仲村 純 さん
- 【参加費】 無料
- 【定 員】 先着20名
- 【送 迎】 ご自宅から会場までの送迎も可能
- 【申込締切】 令和6年8月23日（金）

各事業の参加申込、お問い合わせは、地域福祉課地域福祉推進係（☎78-0830）まで

善意の心ありがとうございました。

6月11日～7月10日受け付け分
預託者名（順不同・敬称略）

金銭口座

○香料返しにかえて

上石井 匿名

乃井野 黒崎

文子

(株)碧木商店

和昭

大木谷 森元 春代

市村登記測量事務所

上 月 船 曳 利 勝

グロリープロダクツ(株) 佐用工場

林 崎 山 下 仁 志

(株)ポーラ化粧品

末 廣 春 本 孝 行

(株)三日月運送

赤穂市 中 田 栄 里

道の駅宿場町ひらふく

○供養として

役場税務課

真宗 釜 田 晋

(株)横山基礎工事

匿名 1 件

物品口座

○給食材料

平 福 城 内 衛

安 川 匿 名

廣 山 匿 名

福本農園

○古切手、その他物品

佐 用 高 下 正 尋

口 長 谷 匿 名

平 福 匿 名

上 石 井 英 雄

福 澤 木 村 政 照

上 月 船 曳 利 勝

久 崎 匿 名

西 徳 久 松 匿 名

平 徳 久 松 匿 名

平 徳 久 松 匿 名

平 徳 久 松 匿 名

佐用町善意銀行には、年間を通して預託金や預託品をお寄せいただいています。中でも預託金は、佐用町の福祉活動を推進するためにはなくてはならない財源となっておりますので、みなさんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



通院や買い物など、みなさまの外出を応援します

さよさよサービス運行中!!

運行曜日	運行地域
月・水・金	佐用地域、上月地域の一部地域（福吉・本郷・大垣内・皆田・南中山・来見・田和・才金・金子・桜山・金屋・力万・須安・宇根）
火・木・土	南光地域、三日月地域、上月地域の一部地域（樫ヶ淵・越田和・判官・稗田・久木原・小日山・目高・寄延・上上月・中上月・下上月・仁位・早瀬1・早瀬2・家内・久崎・櫛田・円光寺・下秋里・上秋里・西新宿・大日山・小赤松・大酒）

予約制

予約専用電話 78-8034

※2週間前から利用日の前日午後3時まで電話予約してください。
但し、前日が土・日・祝日等の場合は、その前日が期日になります。

予約受付時間

午前8時30分～午後3時00分まで
※受付日：月曜日～金曜日（平日）

運行時間

午前8時30分～午後5時00分まで
※運休日：日曜日・祝日・年末年始



◆ 給食サービスの配食ボランティアを募集しています ◆

社会福祉協議会では、給食サービスの配達をしていただけるボランティアを募集しています。

【活動日時】 火曜日・金曜日 15時30分から1時間程度（可能な範囲内での活動で構いません）

【活動内容】 高齢者や障がいのある方のご自宅へ、安否確認も兼ねた夕食の配達です

【お問い合わせ先】 佐用町ボランティアセンター ☎78-0830

ふれあいカレンダー（8月）

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
7/28	29	30 給食サービス	31	8/1	2 親子リトミック 三日月福祉拠点施設 10:00～ 給食サービス	3 さよう子ども食堂 「Full House」 さよう子育て支援センター 11:30～ 災害ボランティア センター運営ス タッフ養成講座 (1日目) 南光地域福祉センター 13:30～
4 ボランティアス クール(介助犬教 室) 南光地域福祉センター 13:30～	5	6 給食サービス	7	8 生きがいデイ 三日月福祉拠点施設 9:30～ 子育てひろば ひまわり (プール遊び) 南光地域福祉センター 10:00～ ボランティアス クール(防災教 室) 南光地域福祉センター 10:00～	9 給食サービス	10 災害ボランティア センター運営ス タッフ養成講座 (2日目) 南光地域福祉センター 13:30～
11	12 山の日	13	14	15	16 給食サービス	17 ふれあい喫茶 「とも」 川原町公民館 9:00～
18	19	20 給食サービス	21	22	23 子育てひろば ひだまり (プール遊び) 三日月福祉拠点施設 10:00～ 給食サービス	24
25	26	27 生きがいデイ 三日月福祉拠点施設 9:30～ 給食サービス	28 喫茶であい 三日月地域交流センター 10:00～ 家族介護者の つどい(お琴、 和楽器演奏会) 南光地域福祉センター 13:30～	29	30 給食サービス	31 家族介護教室 (認知症の種類 と対応) 南光地域福祉センター 13:30～
9/1	2	3 給食サービス	4	5	6 親子リトミック 三日月福祉拠点施設 10:00～ 給食サービス	7 さよう子ども食堂 「Full House」 さよう子育て支援センター 11:30～



町民ペンリレー (No.224)

ふなびき たくま
船曳 卓磨 さん (41歳)
(佐用町長尾)

質問：自己紹介をしてください。

答え：地元佐用で建設業をしています。

質問：趣味・特技はなんですか？

答え：ゴルフと筋トレと筋トレ後のハイボールです。

質問：毎日続けていることはありますか？

答え：皆が快適に過ごせるよう、家や会社のトイレ掃除をしています。

質問：最近嬉しかったことはありますか？

答え：ゴルフでベストスコアが出たことと、家族が2匹増えたことです。

質問：夢や目標はなんですか？

答え：何か人の役に立てる事業やイベントをやりたいと思っています。

質問：好きな言葉はありますか？

答え：野村監督の教え『努力に即効性はない』です。

質問：最近、気になっていることはありますか？

答え：良くも悪くも、日本の将来が気になります。



前回の 熊橋 勇人 さんからのメッセージ：「これからも青年部を盛り上げていって下さい。」

フードドライブにご協力ください ～「もったいない」から「ありがとう」へ～

佐用町社会福祉協議会及び佐用町では、ご家庭・企業・団体の皆さまから食料品等のご寄付をいただき、生活困窮世帯や子ども食堂等、食料提供が必要とされる方に無料で配布しています。

「いただいたけれど食べきれない」
「うちでは食べないけど、捨てるのはもったいないなあ」

みなさんも「もったいない」を「ありがとう」
に変えるアクションを起こしてみませんか？

【 特にご寄贈いただきたいもの 】

- インスタント食品、レトルト食品
- 素麺、うどん、蕎麦、 Pasta等の乾麺
- 缶詰、瓶詰（サバ缶、ツナ缶、鳥そぼろ瓶詰、
 鮭フレーク瓶詰などタンパク質食品のもの）
- 調味料（めんつゆ、マヨネーズ等）

※常温で保存できるもので、賞味期限まで1ヶ月以上あり、未開封で包装が破損していないものに限りです。

社協の各センター、役場本庁及び各支所等で受け付けています。



この広報紙は共同募金配分金の一部で作られています。

